

施策項目 2 6 学校安全教育の充実

[評価結果]

【担当課：生徒指導・学校安全課】



担当課HP

総合評価	進展あり
-------------	-------------

定量評価 [指標]	C
-----------	---

指標	評点	(a)	(b)	(c)	(d)
	評価数	4	6	0	3
	d評価となった指標 ⑤				

定性評価 [施策]	進展あり
<p>「通学路交通安全プログラム」に基づき実施した通学路合同点検について、市町村における対策や点検結果の公表が進むなど施策の進展が見られた。</p> <p>また、「北海道高校生防災サミット」の実施や地域や関係機関と連携した「1日防災学校」の実施校が増加するなど、施策の進展が見られた。</p>	

[施策の推進状況]

【P】・・・「Plan 令和4年度の主な施策」 【D】・・・「Do 主な取組の状況」
 【C】・・・「Check 施策の課題」 【A】・・・「Action 今後の方向」

《課題・背景》	<p>(1)生活安全に関する教育の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> 「登下校防犯プラン」に基づく合同点検や「地域の連携の場」の活用を推進 防犯教室及び防犯訓練の実施など、保護者や関係団体等と連携した防犯への意識を高める取組の推進 地域全体で子どもたちを守り育てるネットワークづくりの支援や地域の人材確保 <p>(2)交通安全に関する教育の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> 千葉県八街市で下校途中に児童2名が死亡した交通事故などを踏まえた、通学路の安全確保に向けた着実かつ実践的な取組の推進 <p>(3)災害安全に関する教育の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> 北海道胆振東部地震や津波、豪雨等による大規模災害を想定した各学校の危機管理体制の充実 地域と連携した訓練の実施や、避難の際の連絡体制、避難経路、保護者への引渡し方法の確認など、地域の実情を踏まえた取組の充実 自然災害のほか、日常的な学校管理下における事故等へ対応する危機管理マニュアルの充実
----------------	--

(1)生活安全に関する教育の充実	
[P]	<p>①「地域の連携の場」を活用し、地域全体で子どもたちを守り育てる取組が推進されるよう働き掛け</p> <p>②学校教育指導等における「北海道実践的安全教育モデル」や安全教育実践事例集を活用した指導助言</p>
[A]	<p>①地域全体で子どもたちを守り育てる取組を推進するとともに、子どもたちが事故や犯罪から身を守ることができるよう、自らの危険を予測・回避できるような防犯教育の充実</p> <p>②学校教育指導等における「学校における危機管理の手引」や安全教育実践事例集を活用した指導助言</p>
(2)交通安全に関する教育の充実	
[P]	<p>①学校教育指導及び各種会議、研修における安全教育実践事例集や「北海道実践的安全教育モデル」を活用した安全教育の推進</p> <p>②コロナ禍における警察等と連携した交通安全指導の実施について、教育委員会訪問、学校教育指導等による働き掛け</p> <p>③「通学路における合同点検の実施について」に基づく対策取組の働き掛け</p>
[A]	<p>①学校教育指導及び各種会議、研修における安全教育実践事例集や令和4年度にモデル事業を行った「北海道実践的安全教育モデル」を活用した指導助言</p> <p>②子どもたちが事故や犯罪から身を守ることができるよう、自らの危険を予測・回避できるような交通安全教育の充実</p> <p>③教育委員会訪問や学校教育指導等による「通学路交通安全プログラム」等に基づく定期的な点検等について指導助言</p>

(3) 災害安全に関する教育の充実	
<p>【P】次年度へ</p>	<p>①危機管理マニュアルの見直しについて学校教育指導や管内学校安全推進会議等における指導助言 ②学校教育指導における安全教育実践事例集や「北海道実践的安全教育モデル」を活用した指導助言 ③学校教育指導や事例集の普及による「1日防災学校」等を活用した系統的な防災教育について指導助言 ④高校生の防災ネットワークの拡大、防災意識の向上のため、「北海道高校生防災サミット」を開催</p>
<p>【A】</p>	<p>①学校教育指導等や管内学校安全推進会議や本庁主催の学校安全教育会議において、マニュアル見直しと実践について指導助言 ②安全教育実践事例集の内容を更新し、普及啓発を図るほか、これまでの「北海道実践的安全教育モデル」の実施市町村の事例を踏まえた指導助言 ③学校教育指導等の機会を通じて「1日防災学校」の事例集等を活用し、発達段階に応じた防災教育について指導助言 ④「北海道高校生防災サミット」での交流内容について「高校生防災カフェ」でその後の取組成果の報告機会を設けるなど防災意識の向上</p>
	<p>①・大川小学校の津波訴訟判決や新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の観点から踏まえた危機管理マニュアルの見直しについて、学校教育指導や管内学校安全推進会議等における指導助言 (管内学校安全推進会議：9月～11月 11管内で実施 482人参加、学校安全教室：10月～11月 3管内で実施 105人参加) ・道立学校の危機管理マニュアルの点検(11月～3月) ②各種会議や研修の機会における安全教育実践事例集や「北海道実践的安全教育モデル」を活用した指導助言 (管内学校安全推進会議：9月～11月 11管内で実施 482人参加、学校安全教室：10月～11月 3管内で実施 105人参加) ③「1日防災学校」等事例集を作成、学校へ配付するほか、HPに掲載 ④「北海道高校生防災サミット」を開催(11月18日実施 135名参加)</p>
	<p>①文部科学省が示した評価・見直しガイドラインをもとにした見直し等が十分でない学校があることから、危機管理マニュアルの更なる充実が必要 ②地域により想定される災害が異なってくることから、地域の実態に応じた継続した安全教育の取組が必要 ③「1日防災学校」について、全市町村で実施したことから、今後は継続した取組と内容の充実が必要 ④「北海道高校生防災サミット」の開催により防災意識の向上や防災ネットワークの構築が図られつつあり、今後も継続した取組が必要</p>
	<p>【D】</p> <p>【C】</p>

【指標の状況及び評価】

指標の内容	基準値	目標値(上段)						進捗率	評価	出典(調査名等)	実施主体	調査期日又は調査対象期間	指標の対象
		実績値(下段)											
		(H29)	(H30)	(R元)	(R2)	(R3)	(R4)						
① 防犯教室及び防犯訓練の両方を実施している学校の割合(%)	小	(H29) 98.0	100	100	100	100	100	99.0%	b	道教委	R4年度	公立小・中学校、道立高等学校	
	中	(H29) 95.6	100	100	100	100	100	98.9%	b				
	高	(H29) 98.8	100	100	100	100	100	100.0%	a				
② 通学路の安全マップを、学級活動等での指導の際に活用した学校の割合(%)	小	(H28) 92.9	100	100	100	100	100	93.5%	b	道教委	R4年度	公立小・中学校、道立高等学校	
	中	(H28) 90.7	100	100	100	100	100	94.9%	b				
③ 警察などと連携し、児童生徒の体験型交通安全教育を行っている学校や、生徒が自ら積極的に学ぶ活動を行っている学校の割合(%)	小	(H29) 100	100	100	100	100	100	97.3%	b	道教委	R4年度	公立小・中学校、道立高等学校	
	中	(H29) 96.7	100	100	100	100	100	90.1%	b				
	高	(H29) 89.1	100	100	100	100	100	102.0%	a				
④ 交通安全の確保に係る推進体制の構築及び通学路交通安全プログラムを策定している市町村の割合(%)	体制構築	(H28) 70.8	80.0	90.0	95.0	100	100	100.0%	a	文科省	R4年度	市町村	
	プログラム設定	(H28) 52.8	65.0	80.0	90.0	100	100	100.0%	a				
⑤ 地震に加え、地域の実態を踏まえた風水害等の自然災害に応じた、避難(防災)訓練を実施している学校の割合(%)	小	(H29) 46.9	55.0	70.0	80.0	90.0	100	66.7%	d	道教委	R4年度	公立小・中学校、道立高等学校	
	中	(H29) 41.8	50.0	65.0	80.0	90.0	100	57.0%	d				
	高	(H29) 28.7	40.0	50.0	70.0	85.0	100	76.2%	d				
評価結果	(a) 指標数	(b) 指標数	(c) 指標数	(d) 指標数	定量評価		C						
新型コロナウイルス感染症の影響により実績値が伸びなかった指標又は低下した指標に対する今後の取組													
d評価に対する今後の取組		⑤ 1日防災学校の成果を活用した避難訓練の実施の働き掛け											